



2019年5月9日

各 位

会社名 株式会社 デジタル ガレージ
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁
(コード番号：4819 東証第一部)
問合せ先 取締役 兼 上席執行役員 SEVP
コーポレートストラテジー本部管掌 曾田 誠
(TEL：03-6367-1111)
(URL：<https://www.garage.co.jp/ja/ir/>)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月11日に公表した2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	連 結 収 益	連結税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 連結当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	33,500	9,000	6,200	131.49
今回修正予想（B）	35,600	13,400	9,700	210.00
増減額（B－A）	2,100	4,400	3,500	—
増減率（％）	6.3%	48.9%	56.5%	—
（参考）前期連結実績 （2018年3月期）	25,503	8,376	6,412	135.99

（注）国際財務報告基準（IFRS）に基づき算出しております。

2. 修正の理由

当連結会計年度は、フィナンシャルテクノロジー事業において、主力のEC決済に加え、対面決済をはじめとした非EC決済の成長が業績を牽引したほか、持分法適用関連会社である株式会社カクコム収益貢献を中心にロングタームインキュベーション事業が順調に推移しました。

また、インキュベーションテクノロジー事業において、当期末決算より適用を開始する国際財務報告基準（IFRS）に準拠し、国内外の未公開企業等への投資・育成を目的として保有する有価証券の公正価値が大幅に増加した結果、2018年5月11日に公表した連結業績予想の数値を上回る見込みとなりました。

以上